

開校までの検討事項について

① 検討事項の進め方について

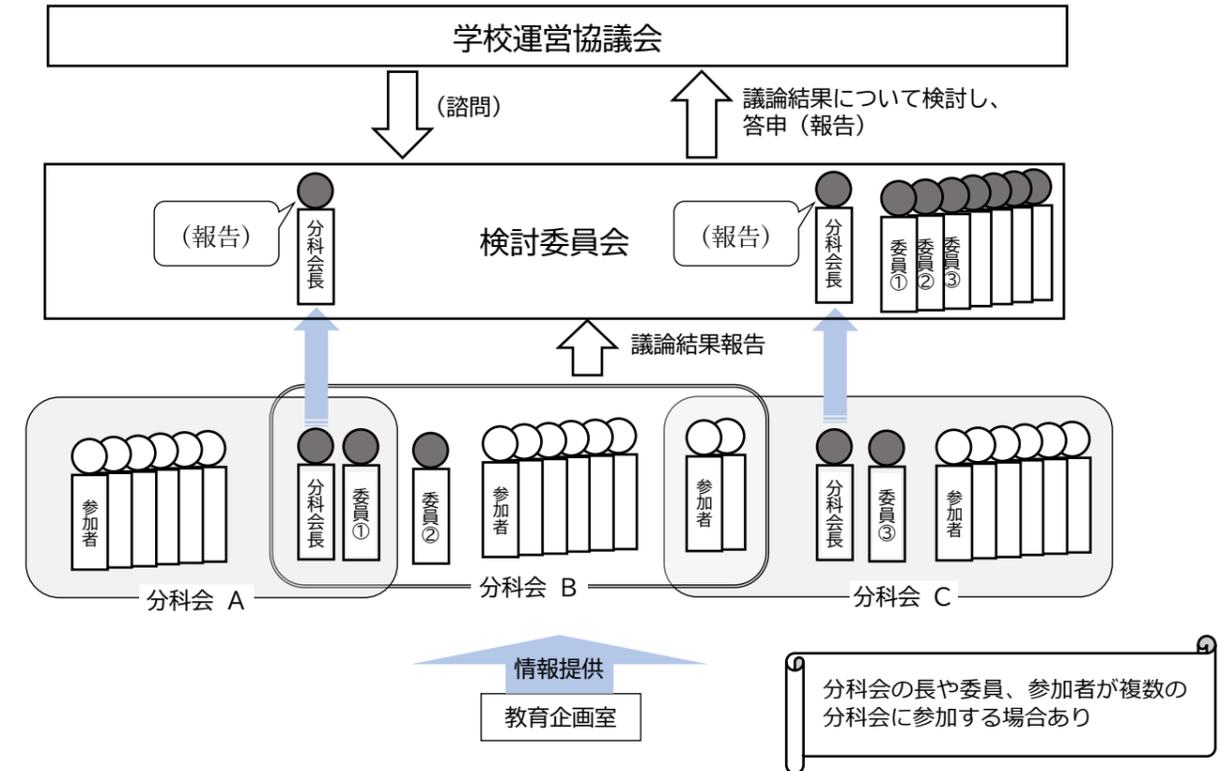
- ・ 決定する必要がある検討項目を、整理する必要がある
- ・ それぞれの検討項目について【何を】【誰が】【いつまでに】【どのように考えるか】をまとめる

② 検討項目（案）について

○…担当 ☆…意見聴取・アンケート ※…継続検討案件

項目	担当				決定目安
	保護者	地域	学校・教育委員会	児童生徒	
校歌	☆	☆	○	☆	～R10.3
校章・校旗	☆	☆	○	☆	～R10.3
(記念式典)	○	○	○	☆	～R9.3 ※
制服	☆		○	☆	～R9.3
体操服	☆		○	☆	～R9.3
靴	☆		○	☆	～R9.3
上靴	☆		○	☆	～R9.3
備品選定			○		工事進捗による
図書選定			○		工事進捗による
めざす子ども像			○		～R9.3
学年区切り			○		～R9.3
カリキュラム			○		～R11.3 ※
年間行事			○		～R11.3 ※
校務分掌			○		～R11.3 ※
通学路ルート			○		～R10.3
集団登校(班)	☆		○		～R11.3
見守り活動	○	○	○		～R11.3
通学区特認校制	○	○	○		～R10.3

③ 進め方イメージについて



④ 分科会の構成（案）について

○…担当 ☆…意見聴取・アンケート

分科会	主な協議項目	分類基準	構成員			
			保護者	地域	学校・教委	児童生徒
総務部会	校歌、制服、靴等	総括的な内容のものや、学校生活で児童生徒に必要となるもの	☆	(☆)	○	☆
学校運営部会	教育課程全般・学校備品	①教育課程や学校運営に関すること ②学校への設置物や、配置する備品等			○	
地域部会	通学関連	保護者や地域が関わること	○	○	○	

- ・ 検討項目毎に、議論をする組織等が異なる
 - 項目ごとに議論する組織＝分科会を編成することが効率的である
- ・ 全ての検討項目を「検討委員会」だけで議論し、決定することには限界がある
 - 検討委員会は、分科会からの意見について検討することとする

- ・ 1つの部会の構成員は7～10名程度を想定
- ・ 分科会は議論をすることを目的とし、決定する機関とはしない
- ・ 検討委員会委員が分科会の長となり、分科会での議論内容を検討委員会で報告
- ・ 同一委員が複数の部会の構成員になることは可
- ・ 分科会では、協議項目に対する参加者の総意を示すことを目的とする